

## 形成外科とは

形成外科とは、「生まれつきの異常や、病気や怪我などによってできた身体表面の整容的な不満足を改善する外科」です。

頭のとっぺんから足の先まで、全身が対象となります。

あらゆる手法や特殊な技術を用い、形態的に機能的により正常の状態に近づけます。

### <形成外科対象疾患の例>

- 皮膚腫瘍《ほくろ・イボ・皮膚がん・他》
- 皮下腫瘍《表皮嚢腫（粉瘤）・脂肪腫・他》
- あざ《乳児血管腫(いちご状血管腫)・単純性血管腫・太田母斑・異所性蒙古斑》
- 熱傷(火傷・やけど)・瘢痕(傷痕)・肥厚性瘢痕・ケロイド
- 眼瞼下垂(まぶたのたるみ)
- 先天異常《多指症(多趾症)・合指症・小耳症・埋没耳・他》
- 顔面外傷・顔面骨骨折
- 乳房再建(乳がん術後)
- 腋臭症(ワキガ)
- 腋窩膿皮症
- 臀部膿皮症・毛巣洞
- 陥入爪・彎曲爪(巻き爪)
- 慢性潰瘍《褥瘡・足潰瘍・下腿潰瘍・術後潰瘍》  
など

